

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ

平成 19 年度事業報告



平成 20 年 5 月

はじめに

平成 19 年度のしみん基金・こうべは、昨年度に引き続き助成事業を実施し、14 団体へ助成金を交付いたしました。また、7 年目となる委託事業「ひょうごボランティアあしすと」支援事業も継続してはーとふるふぁんど委員会より受託し、さらに他の団体と協働事業として5年目を迎えた「ぼたんの会」にも積極的に参画し、新しいファンドレイジングの在り方を模索、実践してきました。

震災から12年が経過し、市民活動の在り方や財源確保の手段も転換期を迎えております。震災直後から比べると市民活動が活動する領域は大きく広がり、分野も増えております。しかしながら、市民活動を支える資金循環のあり方はいまひとつ力不足の状況が続いています。今後の社会において大きな役割を果たすであろう市民活動・ボランティア活動の芽を大きく育てていくことが当基金の使命であることを肝に命じ、自身の社会的価値を問い直しながら更なる改善を積み重ねて参る所存でございます。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ
理事長 黒田 裕子

目次

1	寄付・募金活動	
	ア) 寄付金・募金受入	3
	イ) イベント募金	4
	ぼたんの会<協働>	
	(1) 夜会 vol 5	
	(2) 1・17 メモリアルコンサート竹下景子詩の朗読と音楽の夕べ	
	毎日新聞社神戸支局チャリティオークション	
	ウ) 協働企画型寄付システム	4
	リサイクル寄付<協働>	
	(1) 古着リサイクル	
	(2) 中古製品リサイクル	
2	助成事業	
	ア) 本体助成	5
	イ) はぁ～とふるふぁんど「ひょうごボランティアあしすと」	
	支援事業<受託>	8
3	運営管理	
	ア) 広報・情報発信	9
	イ) ネットワーク活動等	9
	ウ) スタッフ研修	10
	エ) 会議	10

1 寄付・募金活動

ア) 寄付金・募金受入

以下のみなさんより寄付金を頂きました。(敬称略・順不同)

オレンジスリフティ

中島秀男

社団法人神戸青年会議所

ぼたんの会実行委員会

大賀重太郎

阿部圭宏

神戸リサイクルセンター

武田政義

神田栄治

高木清

被災地 NGO 協働センター

阪神高齢者障害者支援ネットワーク

毎日新聞神戸支局

神戸復興塾

兵庫県遊技業協同組合

山口一史

松村敏明

市民活動センター神戸募金箱

しみん基金こうべ事務局募金箱

(他に匿名希望の方2名より寄付がございました。)

皆様方のあたたかいお志に心より感謝申し上げます。

総額 ¥ 2,355,507

イ) イベント募金

ぼたんの会

文化を通じて新しい社会貢献(寄付の文化)のスタイルの定着をめざし、2002年秋からNPO / NGOへのファンドレイジングを目的に14の団体で結成された協働プロジェクトです。コンサートやパーティーなどを企画・開催し、その収益の一部を市民活動へ寄付するしくみです。委員長は、当基金の黒田裕子理事長が務め、当基金はぼたんの会実行委員会の事務局を担っています。

[実績]

(1) 夜会・ぼたんの会 Vol 5

開催日：平成 19 年 5 月 18 日(金) 開催場所：北野ガーデン、寄付金：¥895,000

(2) 1・17メモリアルコンサート竹下景子詩の朗読と音楽の夕べ

開催日：平成 20 年 1 月 17 日(木) 開催場所：松方ホール、寄付金：¥212,875

毎日新聞社神戸支局チャリティオークション

毎日新聞社神戸支局主催の年末チャリティオークションに協力し、当日の売り上げの一部を当基金に寄付していただいています。

[実績]

開催日：平成 19 年 12 月 14 日(金) 開催場所：毎日新聞社神戸支局、寄付金：¥500,000

ウ) 協働企画寄付システム

リサイクル寄付

当基金では、2004 年度よりリサイクル寄付事業を古着と家具・電化製品等の 2 本立てで展開してきました。この事業では、環境負荷を抑えるために身近な日常品のリサイクルの輪への参加を通じて市民の社会貢献意識の定着を図ることを目的として、市民によるボランティア・市民活動を支えるファンドレイジングとしています。事業開始から 4 年目の今年の実績は以下のとおりで、少しずつではありますが着実に浸透してきています。

[実績]

(1) 古着リサイクル事業 提携先：オレンジスリフティ、寄付金：¥226,231

(2) 中古製品リサイクル事業 提携先：神戸リサイクルセンター 寄付金：¥10,000

2 助成事業

ア) 平成 19 年度本体助成事業

[助成の趣旨]

しみん基金・こうべは、神戸市を中心とする地域の個人及び市民団体による公益を目的とした活動に対して助成をし、それによって市民団体等の活動を促進し、21 世紀の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的とします。

[応募対象者]

神戸市及び周辺の地域に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）

自主性を確保し、自律的に運営されている団体

団体としての継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力及び体制を備えた団体
神戸市及び周辺の地域に活動拠点または住所を有する個人（ただし、次々項 の場合のみ個人の申請を受け付けます。）

[助成金額]

平成 19 年度助成事業は助成総額 300 万円を予定しました。

助成の区分	一般枠	特定枠（ ）
助成対象分野	次項の のすべての分野	次項の - の環境の保全を図る活動のみ
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、金 50 万円を上限。なお、助成総額は 150 万円まで。	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、金 50 万円を上限。なお、助成総額は 100 万円まで。
審査選定方法	書類審査を経て、ヒアリング調査を行い、公開審査会によるプレゼンテーションにて選定しました。	

なお、助成申請額が 10 万円以下の申請団体で特に当基金の趣旨に合致する案件につきましては、少額枠として助成総額 50 万円の範囲内で、書類審査のみで選考することとしました。

特定枠は、寄付者の意思を反映させた分野指定寄付によるものです。

[具体的な内容]

助成対象期間：平成 19 年 10 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日までの半年間における事業を対象としました。

助成対象分野：

保健・医療または福祉の増進を図る活動	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
社会教育の推進を図る活動	青少年の健全育成を図る活動
まちづくりの推進を図る活動	情報化社会の発展を図る活動
文化・芸術またはスポーツの振興を図る活動	科学技術の振興を図る活動
環境の保全を図る活動	経済活動の活性化を図る活動

阪神・淡路大震災による被災者救援及び被災地復興を含む災害救援活動	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
地域安全活動	消費者の保護を図る活動
人権の擁護または平和の推進を図る活動	前各号に掲げる活動を行う団体の運営・活動に関する連絡・助言・援助・調査の活動
国際協力及び地域の国際化を図る活動	その他当基金が特に公益を目的とするものと認めた活動

助成対象事業：助成先選定にあたっては、市民社会の確立・存続にふさわしい「草の根活動的事業」、「開拓的・先駆的な事業」であると当基金が認める事業、および地域や企業等との連携・協働を図る事業、団体設立に係る事業について優先します。

[申請受付期間]

平成 19 年 8 月 7 日（火）～9 月 7 日（金）

[申請受付団体数]

一般枠申請 46 団体 特定枠申請 9 団体

[書類選考（1次審査）]

以下の要領で書類選考（1次審査）を実施いたしました。

開催日時：平成 19 年 9 月 19 日（火） 10:00～15:00

場 所：しみん基金・こうべ事務局

参 加：当基金役付理事

選考結果：一般枠 16 団体、特定枠 6 団体 少額枠 5 団体への助成の決定

[公開審査会]

以下の日程で公開審査会を開催致しました。

開催日時：平成 19 年 10 月 31 日（水）13:00～17:30

会 場：神戸市生涯学習センター（コムスタ神戸）

出席審査員（順不同・敬称略）：

山口 一史（審査員長）

立木 茂雄 島田 誠

清水 勲夫 石東 直子

松村 敏明 藤井 英映

永井 幸寿 北川 創一郎

森崎 清登 中瀬 勲

[審査結果]

審査会の結果を受けて、下表のとおり 14 団体（少額枠：5 団体、一般枠：5 団体、特定枠：4 団体、）の各事業に合計 3,101,000 円の助成をすることを理事会にて決定致しました。

区分	番号	団体名	事業名
少額枠	1	やまとボランティア	高齢者・障害者・子育て支援事業
	2	(特) Art Produce & Management Network	K-EN プロデュース in Sonic Hall
	3	こどもの家 ひなたぼっこ	心豊かに楽しい子育て
	4	和会(なごみかい)	獅子舞を通じて地域の活性化と青少年の健全育成を支援する
	5	こどもコミュニティケア	小規模保育シンポジウムの開催
一般枠	6	クラフト工房錦城の園	食器洗浄機の購入
	7	兵庫盲ろう者の会	盲ろう者への相談・支援事業
	8	(特) はらっぱ	コネコネ、ベタベタ、あ～おいしい～ 2, 3 才児と親のための食育～
	9	神戸プラネット	映像から見るブラジル移民の現在
	10	神戸フリースクール	「歌と踊りと紙芝居・花ひらく親子の広場づくり」プロジェクト
特定枠	11	とびまつ森の会	とびまつ森再生と”里山づくり”
	12	雌岡山梅林を育てる会	雌岡山梅林管理育成事業
	13	(特) アマモ種子バンク	子供達に遺したい 魚がいっぱい泳ぐ海
	14	六甲山自然保護センターを活用する会	市民でつくろう！六甲山上の自然探勝エリア

[草地奨励賞]

この賞は、当基金の初代理事であった故 草地賢一氏(阪神大震災地元NGO救援連絡会議代表)の長年にわたる幅広い草の根市民活動の哲学と業績をたたえ、その遺志を継いでいくため、草の根支援の見地から見て意義のある活動を活発に展開されている団体に対し授与されるものです。

この公開審査会同日に開催された当基金理事会の選考により、今年度は該当なしと決定いたしました。

イ) はぁ～とふるふぁんど「ひょうごボランティアあしすと」支援事業 (受託)

21世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はぁ～とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、年3回に分けて、県内の福祉事業、ユネスコ活動事業、地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。当該支援事業は「ひょうごボランティアあしすと」として、地域ボランティア活動を対象に支援します。(はぁ～とふるふぁんど申請書より抜粋)

[助成対象]

兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている5名以上で構成される団体。

[助成額]

全体の活動費の4分の3相当で、最高100万円。

[受付期間]

平成20年1月8日(火)～2月29日(金)

[申請団体数]

申請団体数 162団体(内36団体に助成予定)

まとめ

本年で第7回目となる事業ですが、引き続き、兵庫県遊技業協同組合・神戸新聞グループで構成される「はぁ～とふるふぁんど委員会」より委託を受けました。昨年と比較すると申請団体数はほぼ横ばいですが、申請団体の顔ぶれが年々変化してきているので、本事業が地域に定着してきていると思われます。これは、当基金としても兵庫県内の市民活動の実態を知る上で、大きな財産となっており、今後の助成の方向性を考える為にも貴重な事業といえます。

3 運営管理

ア) 広報・情報発信

ニュースレターの発行

第13号：平成19年6月、第14号：平成19年11月

活動紹介用プレゼンテーションツールの作成

プレゼンボード、パワーポイント資料

その他

NPOジャーナル2007年春号に「しみん基金・こうべ」の事例紹介記事掲載

イ) ネットワーク活動等

ボランタリースクエア21

平成20年1月27日(日)@コープこうべ生活文化センター(神戸市東灘区)

ひょうごコミュニティ・ファンド・ネットワーク

NPO支援財団研究会シンポジウム in 関西に共催団体として参画

平成20年2月23日(土)@大阪NPOプラザ(大阪市福島区)

テーマ：「地域社会の活性化に向けて助成財団の役割と助成金活用法」

主催：NPO支援財団研究会・(社福)大阪ボランティア協会

協働円卓会議 神戸市参画と協働のプラットフォーム主催

参画イベント

(ア)NPOメッセ in 関西に共催団体として参画

平成19年12月1日(土)~3日(月)@大阪経済大学(大阪市東淀川区)他

テーマ：「分野・セクター・国境を超え、社会デザインの可能性を探る」

主催：(特)日本NPOセンター・近畿労働金庫・NPOメッセ実行委員会

(イ)先端医療と市民の協働を考えるシンポジウムに共催団体として参画

平成20年2月3日(日)@神戸臨床研究情報センター(神戸市中央区)

主催：先端医療と市民の協働を考えるシンポジウム実行委員会

講演依頼

(ア) 関西NPO支援センターネットワーク主催「お金の流れを考える」ゼミ

平成19年10月4日(木)@大阪NPOプラザ(大阪市福島区)

ゼミ講師：江口事務局長

(イ) 宝塚市社会福祉協議会主催「助成金を取り巻く状況を考えるフォーラム」

平成20年2月1日(金)@ぷらざコム1(宝塚市)

講演：村井副理事長、江口事務局長

(ウ)(特)シンフォニー主催「お金の流れを考える」シンポジウム

平成20年2月20日(水)@近畿労働金庫尼崎支店(尼崎市)

パネル出演：江口事務局長

(エ)(特)和歌山NPOセンター主催「分野別NPO交流会」

平成20年3月16日(日)@和歌山県民交流プラザ(和歌山市)

講演：江口事務局長

ウ) スタッフ研修

市民活動助成担当者交流会

平成 19 年 8 月 31 日(金) @新宿クイントビル 18F(東京都渋谷区)

テーマ: NPO と企業の協働による市民活動助成プログラムの開発と運営

主催: (特) 市民社会創造ファンド

参加者: 江口事務局長

NPO ファンドレイジングセミナー

平成 20 年 3 月 4 日(火) @大阪聖パウロ教会(大阪市北区)

テーマ: データベースの活用 主催: シーズ・市民活動を支える制度をつくる会

参加者: 江口事務局長、村尾

エ) 会議

定時総会

開催日: 平成 19 年 5 月 29 日(火) 開催場所: コミスタこうべ

出席会員数: 31 名(うち委任状提出 19 名) 正会員数: 45 名

審議事項: (1) 平成 18 年度事業報告並びに決算

(2) 平成 19 年度事業計画案並びに予算計画案

理事会

1) 平成 19 年 5 月 8 日(火) 開催場所: しみん基金 KOBE 事務所

審議事項: 平成 19 年度定時総会開催、正会員入会、ひょうごコミュニティ・
ファンド・ネットワーク

2) 平成 19 年 8 月 29 日(水) 開催場所: しみん基金 KOBE 事務所

審議事項: 平成 19 年度助成事業、正会員退会、NPO メッセ in 関西

3) 平成 19 年 10 月 31 日(金) 開催場所: コミスタこうべ

審議事項: 公開審査会選考結果承認・本体助成先決定

4) 平成 20 年 2 月 8 日(水) 開催場所: しみん基金 KOBE 事務所

審議事項なし。平成 19 年度助成事業の検証と課題抽出、新年度事業計画案のための
プレスト、理事・監事改選、審査員選任、高野山基金(仮称)について協議を行う。
四役運営会議

1) 平成 19 年 5 月 8 日(火) 開催場所: しみん基金 KOBE 事務所

議事内容: 5 月度理事会及び定時総会について

2) 平成 19 年 7 月 26 日(木) 開催場所: しみん基金 KOBE 事務所

議事内容: 平成 19 年度助成事業について

3) 平成 19 年 9 月 19 日(水) 開催場所: しみん基金 KOBE 事務所

議事内容: 書類審査・少額枠助成先決定

4) 平成 19 年 12 月 12 日(水) 開催場所: しみん基金 KOBE 事務所

議事内容: 平成 19 年度助成事業のふりかえり

5) 平成 20 年 1 月 21 日(月) 開催場所: しみん基金 KOBE 事務所

議事内容: 新年度事業計画案プレスト、理事・監事改選、審査員選任、高野山基金(仮称)

6) 平成 20 年 3 月 31 日(月) 開催場所: しみん基金 KOBE 事務所

議事内容: 新年度事業計画案の骨子について